＊新刊　（文芸）

名 君と歩いた青春 駐在日記３ 著 小路幸也　版 中央公論新社	名 ブラザーズ・ブラジャー 著 佐原ひかり　版 河出書房新社	名 佐藤愛子の世界 版 文藝春秋
名 越後･親不知翡翠の殺人 著 梓林太郎　版 実業之日本社	名 人生「散りぎわ」がおもしろい 著 下重暁子　版 毎日新聞出版	名 ショローの女 著 伊藤比呂美　版 中央公論新社
名 宗棍 著 今野敏　版 集英社 琉球空手の礎を築いた男の生涯。	名 うらんぼんの夜 著 川瀬七緒　版 朝日新聞出版 閉ざされた集落が舞台のミステリー。	名 黒牢城 著 米澤穂信　版 角川書店
名 ポストコロナのＳＦ 編 日本ＳＦ作家クラブ　版 早川書房 コロナ禍は、災厄か、変革か？想像力が判断する――　日本ＳＦ作家クラブ、林譲治さん（長沼町出身）が発案し、19篇が収録された書下ろしアンソロジー。林さんの作品は「仮面葬」。		

＊新刊　（趣味・実用書）

名 マンガで解決　親の介護とお金が不安です 著 上大岡トメ　版 主婦の友社	名 岸恵子自伝　卵を割らなければ、オムレツは食べられない 著 岸恵子　版 岩波書店	名 アトピー性皮膚炎をしっかり治す本 著 大矢幸弘　版 法研
名 サピエンスの未来　伝説の東大講義 著 立花隆　版 講談社	名 森林で日本は蘇る　林業の瓦解を食い止めよ 著 白井裕子　版 新潮社	名 中国共産党、その百年 著 石川禎浩　版 筑摩書房
名 「死にたい」の根っこには自己否定感がありました。 著 咲セリ･咲生和臣 版 ミネルヴァ書房	名 実力も運のうち　能力主義は正義か？ 著 マイケル･サンデル 版 早川書房	名 10代の時のつらい経験、私たちはこう乗り越えました 著 しろやぎ秋吾 版 ＫＡＤＯＫＡＷＡ
名 なんでも自分で修理する本　道具と素材の図鑑 著 片桐雅量　版 宝島社	名 膨張ＧＡＦＡとの闘い　デジタル敗戦霞が関は何をしたのか 著 若江雅子　版 中央公論新社	名 すみません、２ＤＫってなんですか？ 著 日下部理絵　版 サンマーク出版
名 香港危機の700日全記録 著 益満雄一郎　版 筑摩書房	名 あえるよ！山と森の動物たち 著 今泉忠明　版 朝日出版社	名 イヌのカラダにいいこと事典 監修 臼杵新　版 世界文化社
名 基本調味料で作る５分麺 著 市瀬悦子　版 主婦と生活社	名 天才ＩＴ相オードリー･タンの母に聴く、子どもを伸ばす接し方 著 李雅卿　版 ＫＡＤＯＫＡＷＡ	名 夫婦をやめたい　離婚する妻、離婚はしない妻 著 南和行　版 集英社
名 生命海流　ＧＡＬＡＰＡＧＯＳ 著 福岡伸一　版 朝日出版社	名 弘法大師の世界 監修 武内孝善　版 平凡社	名 入浴は究極の疲労回復術 著 早坂信哉　版 山と渓谷社

☆生誕100年☆ ながぬまSLアートコンテスト実施

長沼町青年団体協議会では、長沼町ＳＬ生誕100周年を記念して、下記のとおりアートコンテストを実施します。

＊テーマ
ながぬまコミュニティ公園にあるＳＬに関する絵画

＊対　象
子ども部門：町内の小学１～６年生の児童
大人部門：中学生以上

＊応募期間
８月２日(月)～27日(金)17時まで

＊応募規定
１人１作品。用紙サイズは八つ切り画用紙。
画材は、クレパス、色鉛筆、絵の具など。

＊応募方法
応募用紙(社会教育係で配布)に記載の上、作品と一緒に社会教育係まで提出してください。

【問合先】事務局長　甲斐(☎080-5591-7313)

「早寝早起き朝ごはん」運動

北海道教育委員会では、子どもたちがはつらつとした毎日を送ることができるように「朝食をとらずに登校する子をゼロに」を目標に掲げ、学校・家庭・地域と連携した「早寝早起き朝ごはん」運動を展開し、子どもの生活リズムの向上に取り組みます。

夏休み中は生活リズムが乱れがちです。子どもたちの健全育成を図る道民運動として、家庭や学校・地域において「早寝早起き朝ごはん」運動に積極的に取り組みましょう。

長沼町図書館だより
NAGANUMA PUBLIC LIBRARY

開館時間　火曜～日曜　10時～18時
　　水曜・金曜　10時～20時
休 館 日　毎週月曜・祝日
Ｔ Ｅ Ｌ　88-3101
Ｕ Ｒ Ｌ　http://library.maoi-net.jp

山の本

８月は「山の日」があります。"山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する"ヒントになる本をご紹介します。

名 槍ヶ岳山頂
著 川端誠　版 ＢＬ出版　刊 2014
絵本作家が、自身の10歳の息子と登った体験をもとにした絵本。燕岳と槍ヶ岳の２泊３日の縦走。一歩一歩。登り切った達成感。まるで一緒に登ったかのように感じる絵と文です。高山植物も紹介されています。山好きの大人の方に一度手に取ってもらいたい１冊。

名 八月の六日間
著 北村薫　版 角川書店　刊 2014
文芸誌の副編集長をしているわたし。心が擦り減る毎日だが、心を開かせてくれる山歩きと出会う…
"働く山女子"小説。こちらも槍に登ります！

名 原野から見た山
著 坂本直行　版 山と渓谷社
北海道の大地に生き、日高の山々を愛した画家の代表的画文集。2021年文庫化。

名 剱岳　線の記　平安時代の初登頂ミステリーに挑む
著 髙橋大輔　版 朝日新聞出版　刊 2020
剱岳の山頂で見つかった古代仏具の謎。いつ、誰が、どのルートから登り、何のために置いたのか。剱岳をめぐる最大の謎に探検家の著者が挑む。

名 富士山うたごよみ
短歌 文 俵万智　絵 Ｕ・Ｇ・サトー
版 福音館書店　刊 2012
Ｕ・Ｇ・サトーの描く奇想天外な富士山に、俵万智の短歌をのせて日本の四季を楽しむ絵本。

名 バテない体をつくる登山食
監修 大森義彦　版 誠文堂新光社
刊 2016
まず、"山ではなぜお腹が空くのか"という疑問から始まり、登山に必要な栄養を解説。その上でおいしい登山食のレシピや運搬・保存のテクニックを紹介。先人に学ぶ伝統食も提案。
登山に行かない時にも参考になりそうな１冊。

名 日本百名山 登山ガイド　上・下
版 山と渓谷社　刊 2021
深田久弥「日本百名山」を登るときに役立つガイド。コース、グレードなどの他、おすすめ撮影ポイントも。"深田久弥と○○山"として「日本百名山」からエピソードを取り上げたコーナーも載っています。

名 日本百低山
編 日本山岳ガイド協会　版 幻冬舎　刊 2017
"ふるさとの山々　高さが故に貴からず"
山麓まで近く、思い立ったらすぐに行ける故郷の親しい山々を紹介。現代の日本人が失いつつある五感を取り戻そう、親しい山に四季折々通い、楽しんでもらいたいと願って編まれた１冊。
北海道は、礼文岳、札幌岳、チセヌプリが紹介されています。

名 山は登ってみなけりゃ分からない
著 石丸謙二郎　版 敬文舎　刊 2020
ラジオ「山カフェ」でおなじみの石丸謙二郎が語る、山のなかで見つけたこと、知ったこと、驚いたことを綴ったエッセイ。

名 神々の山嶺
著 夢枕獏　版 集英社　刊 1997
孤高の登山家、羽生丈二。マロリーのカメラを追う、深町。山に懸ける男たちを描く長編小説。

＊新刊　（文芸）

名 梅花下駄　照降町四季（三） 著 佐伯泰英　版 文藝春秋	名 神よ憐れみたまえ 著 小池真理子　版 新潮社	名 わるじい慈剣帖六 著 風野真知雄　版 双葉社
名 三毛猫ホームズの懸賞金 著 赤川次郎　版 光文社	名 鬼人幻燈抄　明治編　君を想う 著 中西モトオ　版 双葉社	名 医学のつばさ 著 海堂尊　版 角川書店
名 出絞と花かんざし 著 佐伯泰英　版 光文社	名 姉の島 著 村田喜代子　版 朝日新聞出版	名 ランチ酒３　今日もまんぷく 著 原田ひ香　版 祥伝社
名 星に祈る　おいち不思議がたり５ 著 あさのあつこ　版 ＰＨＰ研究所	名 琥珀の夏 著 辻村深月　版 文藝春秋	名 枝の家 著 黒井千次　版 文藝春秋
名 雨夜の星たち 著 寺地はるな　版 徳間書店 めんどうな人の機微を描く。	名 へんこつ 著 谷治宇　版 角川春樹事務所 大塩平八郎の若き日々。	名 彼岸花が咲く島 著 李琴峰　版 文藝春秋 第165回芥川賞受賞作。
名 海神の子 著 川越宗一　版 文藝春秋 国性爺合戦のモデルとなった英雄・鄭成功を描く。	名 光をえがく人 著 一色さゆり　版 講談社 芸術に導かれた希望の光が照らし出す五つの物語。	名 星影さやかに 著 古内一絵　版 文藝春秋 数奇な運命が織りなす家族小説。